

豊玉小学校が全国表彰受賞

対馬市
トピックス



1月18日、第46回交通安全国民運動中央大会で、豊玉小学校（小島誠市校長）が交通安全優良学校として全国表彰を受けました。

地域での交通安全教育活動を積極的に推進し、児童の交通安全教育と事故防止に功績があった学校として、長崎県からは唯一表彰されました。

同校では、昭和59年から5、6年生を対象に交通少年団を組織し、正しい交通安全知識の習得と思想の普及に努め、街頭キャンペーン「さ

わやか作戦」への参加や、地域のお年寄りを訪問しての呼びかけ、毎朝の安全指導、交通安全を願った短冊を飾りつけたクリスマスツリーの作製などの活動が評価されたものです。

団長の重田修志くんは「活動が認められ嬉しかった。地域の皆さん、飲酒運転は絶対しないでください。お年寄りの皆さん、横断歩道は注意して渡ってください」と受賞の感想を語ってくれました。

きんたろう広場



2月19日、上対馬総合センターで比田勝幼稚園の“きんたろう広場”が行われました。

この日のために一生懸命練習してきた園児達は、唄や踊り、劇など元気いっぱい発表しました。

なかには、園長先生の指導のもと、詩吟の発表などもあり、詰めかけた観客からは大きな拍手が送られていました。